

## 総合医学（外科系）

4 年次 通年	授業科目責任者：坂巻 達夫（内科学）
学習の目標（GIO）	歯科診療を行う上で必要となる隣接医学の知識を外科学を中心に習得する。
授業担当者	渡邊学郎、荻野暁義、野本たかと、前田 剛、落合豊子、久保宏隆、桜井健一、宋 圭男、谷 真弓、畠中康晴
教科書	外科学：教科書は使用しないが、レジメのプリントを配布する。 皮膚科学：教科書を使用するが、レジメのプリントも配布する。 歯学生のための摂食・嚥下リハビリテーション学，向井美恵，山田好秋編・医歯薬出版
参考図書	歯科医のための外科学（第二版）：野口政宏・亀井秀雄、医歯薬出版 歯科医のための皮膚科学（第二版）：山崎雙次、山本浩嗣、山根源之、医歯薬出版 輸液を学ぶ人のために：和田 孝雄・近藤 和子、医学書院 よくわかる摂食・嚥下のしくみ，山田好秋著・医歯薬出版
実習器材	なし
評価方法（EV）	学期末に平常試験で評価する。その他、予告なしに試験を行う場合がある。
学生へのメッセージ オフィスアワー	質問などは渡邊まで、まず、メールをください：watanabe.takao@nihon-u.ac.jp

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略（SBOs）（LS）・準備学習（予習）内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
10月2日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系1 外科学概論 近代外科学の発展 基本的外科手技	広義の外科の一分野としての歯科を理解する。 近代外科学の進歩を理解する。 外科学が発展してきた要因を説明できる。 外科手術に用いる器械・器具を理解し、切開縫合・止血法の基本を説明できる。 必-14-E-a、必-14-K-b、c 総-(V)-7-A、B、C、D	谷真弓
10月9日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系2 消毒法・滅菌法・清潔操作・損傷・炎症	無菌法・滅菌法を理解し、手術における感染防止の重要性を説明できる。損傷・炎症の分類、病態・治療法について基本的概念を理解する。創傷治癒のメカニズムが説明できる。 必-14-H-a、b、必-14-K-a、総-(V)-7-A-a、b、c、d D-4-1)、2)、4)	渡邊学郎 荻野暁義
10月16日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系3 免疫	外科免疫に関する臓器・細胞について説明できる。 総-(I)-13-A、B、C D-3-2)	畠中康晴
10月23日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系4 術前、術後管理・体液・電解質	術前・術後管理の要点を説明できる。術後合併症を理解し対応法を説明できる。外科的侵襲を説明できる。体液・電解質の分布変動を説明できる。酸塩基平衡とホメオスタシスを説明できる。 総-(I)-1-G-a	久保宏隆
10月30日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系5 ショック 救急蘇生法	ショックの定義と症状、分類を説明できる。歯科治療中に遭遇するショックに対し救急蘇生法ができる。 必-8-A-a、必-12-A-a、b、c、必-12-B-a、b 総-(V)-12-A、B、総-(V)-13-A、B、 各-(V)-3-A F-1-5)	前田剛
11月6日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系6 腫瘍、抗腫瘍剤	腫瘍について基本的概念を理解する。良性・悪性の鑑別診断ができるようになる。抗腫瘍剤の作用機序・使用法・副作用を説明できる。 必-13-A-g 総-(IV)-1-K-a、b、c、d D-4-5)	渡邊学郎 荻野暁義
11月13日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系7 気管・食道科総論	気管・食道の解剖・機能を理解できる。 誤嚥を理解し、説明が出来る。気管食道の異物について説明が出来る。	宋圭男
11月20日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系8 甲状腺・リンパ腺・乳腺	歯科科学領域で遭遇頻度の高い頭頸部疾患を理解する。 代表的な甲状腺疾患を説明できる。 代表的な乳腺疾患を説明できる。	桜井健一
11月27日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系9 急性腹症	急性腹症とは何かを説明できる。急性腹症の代表的な疾患を説明できる。	畠中康晴
12月4日（水） 9:00～10:30	外科・皮膚科系10 食道疾患	食道の臨床解剖と疾患を理解する。 食道疾患について診断・治療法を説明できる。	宋圭男

日程	授業項目	授業内容・行動目標・学習方略(SBOs)(LS)・準備学習(予習)内容・コアカリキュラム・国家試験出題基準	授業担当者
12月11日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 11 消化管・肝・胆・膵	消化性潰瘍の概念を理解する。消化性潰瘍の診断と治療法を説明できる。胃癌の疫学と概念を理解し診断・治療法を説明できる。大腸癌の疫学と概念を理解し診断・治療法を説明できる。大腸の炎症性疾患を説明できる。代表的な肛門疾患の診断治療について説明できる。代表的な肝臓・胆嚢・膵臓疾患を理解し、診断・治療法を説明できる。	宋圭男
12月18日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 12 皮膚疾患 総論と各論	皮膚の解剖を説明できる。 湿疹、蕁麻疹などの皮膚疾患の診断と治療を説明できる。	落合豊子
1月8日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 13 摂食・嚥下機能と摂食・嚥下機能障害	【準備学習項目】 頭頸部の解剖について説明できる。 【講義】 1. 嚥下の機序について説明できる。E-2-1)- 2. 嚥下動作にかかわる解剖・生理を説明できる。E-2-2)- 3. 摂食・嚥下機能障害を合併する疾患を説明できる。 4. 摂食・嚥下機能障害を説明できる。E-2-4)-(10)-	野本たかと 林佐智代
1月15日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 14 摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション 1	【準備学習項目】 リハビリテーションについて説明できる。 【講義】 1. リハビリテーションの概念について説明できる。 2. 摂食・嚥下機能障害の診査法および検査法を説明できる。E-4-3)- 3. 摂食・嚥下機能障害の診断を説明できる。E-4-3)-	同上
1月22日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 15 摂食・嚥下機能障害のリハビリテーション 2	【準備学習項目】 嚥下障害について説明できる。 【講義】 1. 摂食・嚥下リハビリテーションについて説明できる。E-4-3)- 2. 関節訓練法と直接訓練法について説明できる。 3. 摂食・嚥下障害と誤嚥性肺炎について説明できる。 4. 摂食・嚥下障害と栄養について説明できる。	同上
2月5日(水) 9:00～10:30	外科・皮膚科系 16 平常試験	客観問題を中心に出題する。	渡邊学郎